

1 田んぼの土をもらってきて水槽に入れ、草が発芽してきた
6月28日、米ヌカをひとつまみ



2 地表面にうっすらと雪が積もった感じで、なかなかよいではないが、なんて思えたのはほんの1日



3 その後1週間ほどは、悪臭に家族中から抗議の声！ たったひとつまみで、ここまで……と、逆に感心するほど。水は白濁し、ほとんど中が見えない。しかし、草には変化はないか!?(7月1日)



4 米ヌカの腐りも落ち着いたのが、水に透明度が戻ってきた。下に積もった米ヌカは、緑の藻のようなものに覆われてきた。草も藻に徐々に覆われている(7月9日)



松っちゃんの 米ヌカ除草 水槽じっけん

米ヌカでホントに除草できるの? という素朴でかつ重大な問題を、わが家のベランダで試してみました



5 米ヌカをふった時に5cmくらいだった大きな草は、葉の先端はとろけた感じだが、生長点は元気。1cmくらいだった小さな草は、次第に元気がなくなり、藻につつまれながら消えてしまった!! (7月15日)

!? 米ヌカ除草の田んぼの中はどうなってる？



8 その後増えたアブラミミズ (奥の、ぼけているのが大豆)

6 じつは大豆も試験してみたのだけど

7 なぜか除草効果はさっぱり。かえって草が元気になったかも



9 こんな巻き貝の一種も多発生



10 カイミジンコ

なるほど、本当に米ヌカで草がなくなった。ただし芽が出たばかりの小さな草だけ。大きい草には効かない。やっぱりみんながよくいうように、米ヌカをまくには、「代かき後何日」とかいうタイミングが大事なのですね。

大豆のほうは、なぜか実験失敗。だけどその後、ものすごく微小生物が増えました。大豆を取り囲むように、下の土から何百というエラミミズがヒラヒラしたかと思えば、アブラミミズがまとわりつくように大発生、巻き貝の一種が大豆をなめまわして、うずたかく糞を積み上げたりしました。大豆は生きものを増やす!?

水槽は実際の田んぼとかなり条件が違つところもありますが、意外におもしろいですよ。微小生物の未知の世界もかいま見えるし、田んぼの土の色の変化も興味津々。冬期湛水してる間も、越冬したカイミジンコが元気に泳ぎ回つてます。皆さんもぜひお試しください。